

小田原市教育委員会協議会会議録

1 日時 平成19年11月27日(火) 午後7時10分～午後7時18分

場所 小田原市役所 601会議室

2 出席した教育委員の氏名

1番委員 山田浩子

2番委員 青木秀夫 (教育長)

3番委員 桑原妙子

4番委員 安藤實英 (教育委員長)

5番委員 横田俊一郎 (教育委員長職務代理者)

3 説明等のため出席した教育委員会職員の氏名

学校教育部長 和田豊

教育政策課長 曾我勉

学校教育課長 佐宗修二

教職員担当課長 柳下正祐

課長補佐・学事担当主査事務取扱 栢沼一郎

課長補佐兼指導主事・指導担当主査事務取扱 長澤貴

(事務局)

教育政策課課長補佐・教育政策担当主査事務取扱 杉山博之

教育政策課主査 望月啓一郎

4 議事

(1) 報告事項

① 平成20年度公立幼稚園新入園児応募状況について(学校教育課)

5 議事の概要

(1) 報告事項

① 平成20年度公立幼稚園新入園児応募状況について（学校教育課）

学校教育課長…報告事項「平成20年度公立幼稚園新入園児応募状況について」を御報告させていただきます。資料1をご覧ください。平成20年度の新入園児の募集につきましては、広報おだわら9月15日号により募集のお知らせをさせていただき、10月15日から22日まで入園願書の配布を各幼稚園で行いました。また、11月1日及び2日の両日にわたりまして、入園希望者の受付をいたしましたところ、資料のとおり入園希望がございました。酒匂幼稚園を例にご説明させていただきますと、酒匂幼稚園では、4歳児募集定員105名に対しまして、72名の方に入園願書を配布させていただき、67名の入園希望がありました。定員に対する平成20年度の入園希望者は63.81%となります。これにより平成20年度当初の在園児は、現在、4歳児として在園し、来年度に5歳児となります園児73名と合わせ140名となる予定で、総定員に対する割合は66.67%となります。以下各園の応募状況は記載のとおりでございますが、平成20年度の現時点での総園児数は、総定員770名に対しまして、見込総数は536名となり、その割合は69.61%となります。なお、既に定員に達しております報徳幼稚園を除く5園では、随時入園受付を行いますので、平成20年3月末には、この資料に記載させていただいた入園者数を若干上回るものと考えております。

次に、下段の表でございますが、参考資料といたしまして、平成18年度以降の各公立幼稚園の区域内における3歳児（翌年度4歳児となる幼児）の数に対しまして、各幼稚園ごとの願書配布数、入園数及び入園者の割合の推移を表したものでございます。以上でございます。

（質 疑）

横田委員…願書配布数というのは、入園希望者に対する配布数ということでしょうか。学校教育課長…そのとおりです。

桑原委員…前羽幼稚園は、以前から入園者が少ないですが、区域内の対象者が少ないからということで済ませてしまうのでしょうか。

学校教育課長…ここ3年間の応募状況では、区域内の対象者のうち、半数は入園されませんが、残りは保育所や他園に行かれています。対象者全員が入園されれば

入園の割合も違ってくるのですが、保護者のご希望で選ばれている状況で
ございます。

青木教育長…区域内の対象者数に比べて定員が多いので、総定員に対する割合が27.
14%という数値になっているような状況です。

山田委員…区域内でしか入園はできないのでしょうか。

青木教育長…本市の公立幼稚園の成り立ちの経過から、私立幼稚園との関係がありまし
て、そういうことになっております。

安藤委員長…全市的な対象人数も、3年間で100人程度減っていますが、こういう傾
向は確実に続くのでしょうか。

学校教育課長…マンション等大型住宅ができているにもかかわらず、こうした状況にな
っております。

横田委員…小田原の出生数は10年で大体2割減っています。

桑原委員…二宮の幼稚園にも小田原から結構来られています。

安藤委員長…行政境の地域では、行き来があるようです。

横田委員…幼稚園の定員の変更はできないのでしょうか。

栢沼補佐…学校教育法の中では「1クラス35人以内とする」という規定があります
ので、変更できないことはないと考えております。

(その他質疑・応答なし・協議会を終了)